



文責 本宮小校長 佐久間仁

## 第二学期終業式



第二学期の終業式を行いました。インフルエンザによる学級閉鎖はありましたが、その後は大きな感染拡大もなく、子どもたちは元気に過ごすことができました。修学旅行や遠足、学習発表会など、学校行事も予定どおり行うことができました。これもひとえに子どもたちの健康を第一に考えていただいたお陰と感謝申し上げます。終業式では、八十四日間を振り返り、次のような話をしました。「一年生は、朝、自分たちから率先して廊下に立ち、あいさつボランティアをしています。一年生の頑張りを見て、二年生も一緒にあいさつをしようとする人がいて、あいさつの輪が広がりました。学習では難しい漢字や計算の勉強を頑張りました。」

二年生は、かけ算九九の暗唱を頑張りました。校長室で聞いてもらい、全ての段を合格した人が何人もいました。おもちゃまつりでは、動くおもちゃや賞品を用意して、一年生を楽しませるなどお兄さんお姉さんぶりを発揮しました。三年生は、アイマスク体験や手話体験、ボランティア講話などを通して、障がいのある人もない人もみんなが幸せに暮らすために、大切なことは何か、自分にできることは何かを考えました。スーパーマーケットや消防署を訪れ、そこで働く人々の工夫や苦勞を学ぶことができました。

四年生は、環境問題について興味をもったことを探究し、タブレットを活用してまとめたり発表したりしました。フォレストパークでの森林環境学習を通じて体験したことをもとに、森を守るために自分たちにできることは何かを考え、実行しようと思いました。

五年生は、夢の教室において、大きな夢をもち、困難にくじけず努力し続けることが大切であることを夢先生から学びました。鼓笛では、自主的にパート練習をするなど、新鼓笛隊のリーダーとしての自覚をもちました。

六年生は、修学旅行において、

自分たちで計画を立て、実行する力を体験を通して身に付けました。このことは学習発表会において、メディアの問題について考え、脚本から演出まで自分たちで創り上げる活動につながったと思います。はなやま、みずいろ学級は、一日の予定を確認して過ごすなど、落ち着いて生活することができました。四年生以上は、一中学区交流会で進行役を務めるなど、率先して動く姿に成長を感じました。一年生から六年生まで、全員が読書やムズモン、業間運動などに取り組んで、読む力や考える力、体力を身に付けることができました。めあてに向かって努力し、苦手なことからも逃げることなく、挑戦することができた二学期だったと思います。」

## 明日から冬休み



明日から一月七日まで十五日間の冬休みとなります。冬休みは、短いので、学校から出された宿題などのやるべきことを早めに済ませるなど、見通しをもって計画的に過ごしてほしいと思います。

家族の一員として家の大掃除を手伝い、お正月を迎える準備をするなど、自分のできる仕事を進ん

でしてほしいと思います。

寒い冬を元気に過ごすには、規則正しい生活が大切です。休み中も早寝早起き朝ご飯の生活習慣を崩さないようにしてほしいと思います。冬休みの生活については、「冬休みのしおり」をご覧ください。

◇事故などの緊急時は、すぐに学校まで連絡をお願いします。

【学校】〇二四三―一三三―二〇四四

※学校が無人のとき(十二月二十八日～一月五日)は、マチコミメールの「お休み連絡」を使用してください。

## 1月の主な予定



- 八日 第三学期始業式 給食なし
- 九日 身体測定(一～三年)
- 十日 身体測定(四～六年) 口座
- 振替日 PTA選考委員会
- 十五日 代表委員会 委員会
- 二十日 先生方の講演会
- 二十二日 クラブ活動
- 二十三日 先生方の研究会のため
- 四校時限 給食なし

## 来年は巳(へび)年

へびは「再生」や「永遠」の象徴とされます。特に来年は、努力したことが報われる、頑張る人にとって縁起の良い年のようです。皆様、希望に満ちたよい年をお迎えください。